

※研究領域 【「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」】

○研究主題 「仲間と共に学び合う学習集団づくり」  
～思考を深める言語活動の展開～

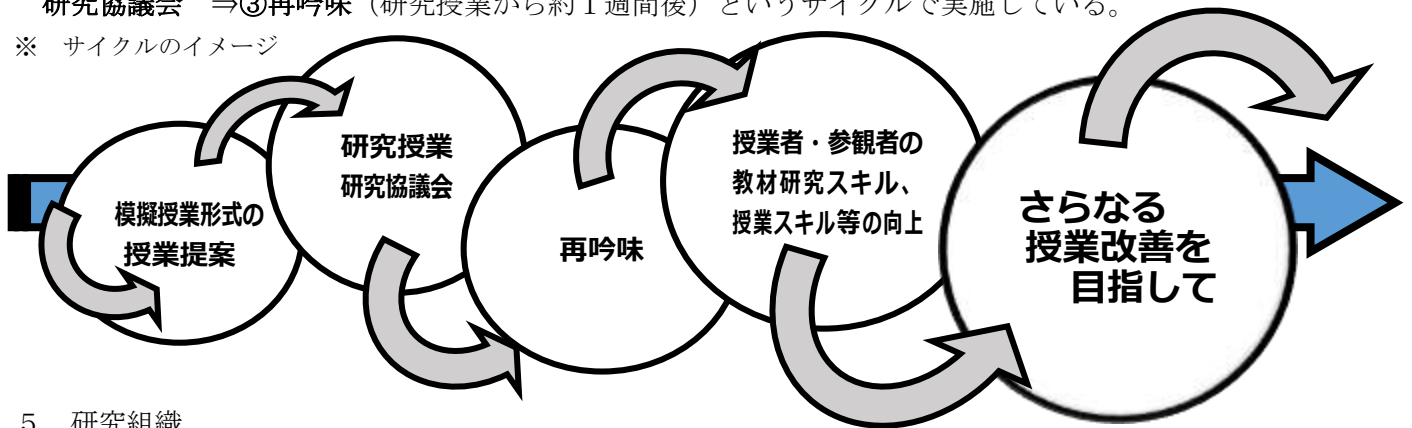
- 1 研究の目的
  - ・児童の主体的・対話的で深い学びに実現（国語科を主に）
  - ・仲間と共に学び合える児童の育成
  - ・教師の授業力の向上
- 2 研究の内容
  - ・日々の授業に生かす国語授業の工夫
  - ・国語科における系統的な指導の追及
  - ・授業実践を通しての課題追及
- 3 本年度推進の重点
  - ・グループの研究テーマを設定し、個々の手立てに沿った授業の向上をめざす。
  - ・日々の授業改善に役立つ指導方法や系統指導の共通理解及び授業実践の促進（グループを通して）。
  - ・事前検討協議（指導案検討・模擬授業）の実施と充実。
  - ・授業研究・協議会後の授業について再吟味し、本校の国語授業を確かなものにしていく。
  - ・協議会（全体会）活性化の工夫。協議で成果や課題、疑問点等を共有する。

4 授業研究の進め方

(1) 研究授業の事前検討協議・再吟味

本校の授業研究会は、①授業者による模擬授業形式での授業提案（事前検討協議）⇒②研究授業・研究協議会 ⇒③再吟味（研究授業から約1週間後）というサイクルで実施している。

※ サイクルのイメージ



5 研究組織

